



里建設第41号  
平成19年4月26日

国土交通省道路局長 殿

里庄町長 大内 恒



「道路特定財源の見直しに関する具体策における中期計画の策定」  
に対する意見について

このことについて、別紙のとおり提出いたしますのでよろしくお取り計らい願います。

# 道路特定財源の見直しによる中期計画の策定について

## 里庄町

### ○今後の道路政策、道路の整備・管理について

#### 1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- ・渋滞緩和のための道路整備（国道2号玉島バイパスの早期整備等）  
効果：燃料消費量の削減、排気ガス排出量の削減による地球温暖化対策
- ・地域生活を支える道路整備（町内幹線道路である町道里見229号線の整備等）  
効果：生活道路への通過車両の進入防止による地域住民の安全確保
- ・地域産業（観光地・企業活動の拠点等）を考慮した道路整備  
効果：地域の活性化・雇用の促進が図られる
- ・大規模地震や災害時に緊急避難として利用する道路の整備  
（緊急輸送道路ネットワーク）  
効果：緊急時における地域住民の安全の確保
- ・物流拠点からのアクセス道路の整備  
効果：物流の効率化が図られ、産業の発展に寄与  
公害（騒音・振動のない）を防止し、安心・安全な生活の確保

#### 2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- ・高速（有料）道路の無料化・料金引き下げ  
効果：一般道路の渋滞緩和  
物流効率の改善

#### 3. その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関すること

- ・高齢者・障害者が安心して通行できる道路整備  
効果：バリアフリー化することによる安心・安全な生活の確保
- ・初期投資額にこだわらない道路整備  
効果：ランニングコストを最小限にとどめ、トータルコストを削減できる  
（耐候性鋼材を使用した橋梁等）
- ・早めの補修による延命化  
効果：補修サイクルを短縮することで、コストを抑え、施設の延命化を図ることが出来る